

災害備蓄品のご紹介

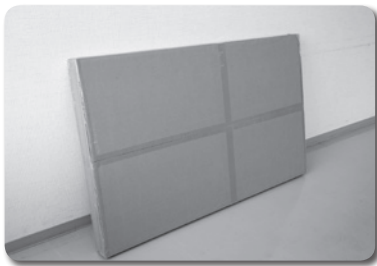
～コロナ禍の避難所開設～

長万部町では災害備蓄品として、避難所でのプライベートの確保や感染防止対策及び避難が長期化した場合の居住性向上を目的として「パーティション（間仕切り）」と「段ボールベッド」を購入しました。今回は、災害発生時に避難所で使用することを想定し、その組み立て方法を皆さんにご紹介します。

■パーティション（間仕切り）

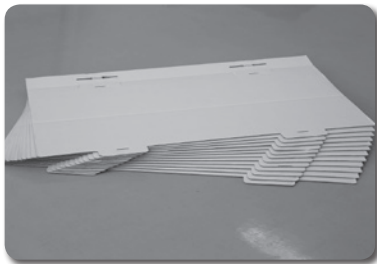
●収納時の外観

146cm×86cm×8cm
重さ約12kg



●箱から中身を取り出します

パネルが12枚入っています



●連結して部屋を作ります

パネルの端を折り曲げて連結部分を作ります



●すべてのパネルをつなげて完成

約2m四方の部屋が出来ます
(作業時間5～6分)



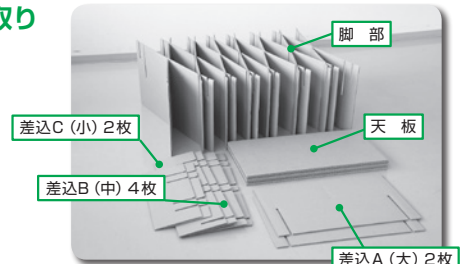
■段ボールベッド

●収納時の外観

81cm×41cm×21cm
重さ約8kg

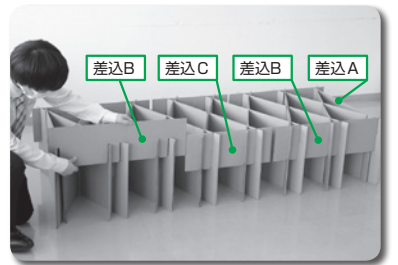


●箱から中身を取り出します



●脚部に差し込みをセットします

脚部を広げて差し込み
A・B・Cをセット



●天板を敷いて完成

完成時
190cm×73cm×41cm
(作業時間2～3分)



災害用の備蓄品は「長万部町災害用備蓄計画」によりフリーズドライご飯等の食糧、毛布や敷きマット等の生活必需品、マスクや使い捨て手袋等の衛生対策資材を段階的に整備していくこととなっております。

【お問い合わせ先】 総務課防災交通係 ☎2-2451